

第 51 回全国高等学校総合文化祭石川大会 公募第 2 弾 募集要項

1 応募資格

石川県内の中学校、高等学校、中高一貫教育校、特別支援学校（中学部・高等部）、高等専門学校（3年次まで）、及び義務教育学校後期課程に在籍する生徒を対象とする。

2 応募方法等

	応募作品の基準	応募規定	応募方法
大会ポスター原画	「大会基本方針」や「大会テーマ」を踏まえ、石川県らしさが伝わり、高校生の芸術文化活動の祭典を表現したものとする。	(1) 個人又はグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。 (2) B 3 判 (515mm×364mm、縦置き) 又は四つ切り画用紙 (542mm×392mm、縦置き) に作図し、裏面に上下を明示すること。 (3) 使用する色は金・銀・蛍光色は除き、平面作品のみとする。 (4) コンピュータグラフィックス (CG) による作品は可とするが、コラージュ作品は不可とする。CG 作品の場合は、受賞後にデータを送付すること。 (5) 作品には、大会の「名称」「日時」「場所」「大会テーマ」等の文字やマークを使用しないこと。 (6) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。	(1) 各学校へ配布又は石川県ホームページに掲載する応募票 (コピー可) に必要事項を記入のうえ、 <u>作品の裏面右上に貼付</u> し、「7 応募・問合せ先」へ送付するか、学校 (クラス・部活動等) で取りまとめて送付すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。) (2) 作品は折らずに送付すること。
大会マスコットキャラクター原画	高校生の芸術文化活動の祭典にふさわしく、石川県らしいもの、多くの方に親しまれるものとする。	(1) 個人又はグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。 (2) 白色用紙 A 4 判 (297mm×210mm、縦置き) に作図すること。 (3) 使用する色は自由とし、平面作品のみとする。 (4) コンピュータグラフィックス (CG) による作品は可とするが、受賞後にデータを送付すること。 (5) 作品には、大会の「名称」「日時」「場所」「大会テーマ」等の文字やマークを使用しないこと。 (6) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。	(1) 各学校へ配布又は石川県ホームページに掲載する応募票 (コピー可) に必要事項を記入のうえ、 <u>ゼムクリップで作品に添付</u> し、「7 応募・問合せ先」へ送付するか、学校 (クラス・部活動等) で取りまとめて送付すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。) (2) 作品の裏面右下に、鉛筆又はシャープペンシルで、氏名、学校名、学年、学科 (高校生のみ) を記載すること。 (3) 作品は折らずに送付すること。

	応募作品の基準	応募規定	応募方法
大会テーマ毛筆表現	大会テーマ 「はじける創造 彩れ未来 いざ 百万石の地へ」 を毛筆で表現し たものとする。	(1) 応募点数は無制限とする。 (2) 用紙は画仙紙半切(約35 cm×136 cm)とし、縦書きと横書きの両方を募集する。(応募は、両方でも片方でもかまわない) (3) 書体は、楷書、行書、隷書のいずれかとし、各文字は一文字ずつ、つなげずに書き、読みやすい字で表現するものとする。 (4) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。	(1) 各学校へ配布又は石川県ホームページに掲載する応募票(コピー可)に必要な事項を記入のうえ、 <u>ゼムクリップ</u> で作品に添付し、「7 応募・問合せ先」へ送付するか、学校(クラス・部活動等)で取りまとめて送付すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。)
大会シンボルマーク・大会愛称ロゴ原画	「大会基本方針」や「大会テーマ」、「イメージカラー」を踏まえ、高校生の芸術文化活動の祭典にふさわしく、石川県らしいもの、多くの方に親しまれるものとする。	(1) 共通 ①大会シンボルマーク(図)及び大会愛称ロゴ(文字)をセットでデザインするものとする。 ②個人またはグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。 ③使用する色は自由とし、平面作品のみとする。 ④「イメージカラー」は「 ^{しゆいろ} 朱色」、「 ^{きんいろ} 金色」、「 ^{わかぐさいろ} 若草色」、「 ^{みはなだいろ} 水縹色」、「 ^{すみいろ} 墨色」とする。いずれも色の名称であり、色味については【参考】を確認すること。 ⑤コンピューターグラフィックス(CG)による作品は可とするが、受賞後にデータを送付すること。 ⑥既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。 (2) 大会シンボルマーク ①縮小しても容易に識別できるシンプルなデザインとする。 ②作品は「全国高等学校文化連盟マーク」(以下、「全国高文連マーク」という。)、開催地「いしかわ」及び開催年「2027」を必ず取り入れてデザインすること。開催地の表記は、平仮名、片仮名、漢字又は英字によるものとする。 ③全国高文連マークの大きさや用紙内の位置は変更できるが、縦横比や色の変更のほか、全国高文連マークに他の図形が重なるものは不可とする。 ④作品は所定の作品用紙(各学校へ配布、石川県ホームページに掲載)又は白色用紙A4判(297mm×210mm)に作図すること。 (3) 大会愛称ロゴ ①使用する文字は「2027いしかわ総文」(読み:にーまるにーなな)とする。 ②大会シンボルマークと併用することを考慮した統一性のある横書きのデザインとすること。 ③作品は所定の作品用紙(各学校へ配布、石川県ホームページに掲載)又は白色用紙A4判(297mm×210mm、横置き)に作図すること。	(1) 各学校へ配布又は石川県ホームページに掲載する応募票(コピー可)に必要な事項を記入のうえ、大会シンボルマーク及び大会愛称ロゴの作品用紙に <u>ゼムクリップ</u> で添付し、「7 応募・問合せ先」へ送付するか、学校(クラス・部活動等)で取りまとめて送付すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。) (2) 作品用紙の裏面右下に、鉛筆又はシャープペンシルで、氏名、学校名、学年、学科(高校生のみ)を記載すること。 (3) 作品は折らずに送付すること。 【全国高文連マーク】 直線は、強い個性を表す。 曲線は、Culture(文化)とCreation(創造)の頭文字を表す。 全体として人と人との連帯を表す。 ※色:青(DIC 15版577) デザイン:馬場直樹 (香川県立善通寺西高等学校) (昭和62年5月制定)

	応募作品の基準	応募規定	応募方法
大会 イメージ ソング (歌詞)	「大会基本方針」や「大会テーマ」を踏まえ、高校生の芸術文化活動の祭典にふさわしく、石川県らしいもの、多くの方に親しまれるものとする。	(1) 個人又はグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。 (2) 歌詞は2番までとし、題名(タイトル)を付けること。 (3) 読みが難しい、または特殊な読みをする部分には読み仮名を付けること。 (4) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。	(1) 各学校へ配布又は石川県ホームページに掲載する応募票(コピー可)を使用すること。 (2) 作品は、「7 応募・問合せ先」へメール又は郵送で送付するか、学校(クラス・部活動等)で取りまとめてメール又は郵送で送付すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。)

3 応募締切

令和6年11月8日(金)必着

4 審査・表彰

- (1) 応募作品は、第51回全国高等学校総合文化祭石川大会第3回開催準備委員会において、最優秀作品及び優秀作品を決定する。
- (2) 受賞者については、第3回開催準備委員会後の令和7年1月頃に学校に通知し、令和7年度に開催する第51回全国高等学校総合文化祭第1回実行委員会で表彰する予定である。

5 個人情報の取扱い

- (1) 応募者の個人情報は厳正に管理し、本募集以外の目的には使用しない。
- (2) 受賞者の氏名・学校名・学年・応募作品の説明等については、ホームページ等で公表するとともに、報道機関へ情報提供する予定である。あらかじめ了承の上で応募すること。

6 その他

- (1) 最優秀作品はそれぞれ「第51回全国高等学校総合文化祭石川大会」の大会ポスター、大会マスコットキャラクター、大会テーマ毛筆表現、大会シンボルマーク及び大会愛称ロゴ、大会イメージソングとして採用するが、その際、加筆・修正等を行うことがある。
- (2) 最優秀作品は、ポスター、パンフレット、看板等に使用し、ホームページ等にも掲載する。
- (3) 受賞作品の全ての著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)、商標権等その他一切の権利は、石川県に帰属する。
- (4) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となる。
- (5) 受賞作品が既に他で使用されているものと同じ又は類似していることが判明した場合や、応募に際し不正行為等が判明した場合は、審査結果発表後であっても賞を取り消すことがある。
- (6) 応募作品は返却しない。

7 応募・問合せ先

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

石川県教育委員会事務局 学校指導課 全国高等学校総合文化祭開催準備グループ

電話:076-225-1852 Email: soubun_ishikawa@pref.ishikawa.lg.jp

【参考】

第51回全国高等学校総合文化祭石川大会 大会基本方針

<大会基本方針>

加賀友禅や九谷焼、輪島塗などに象徴される華やかさと、自然豊かな土地に根付いたあたたかさが調和する地、石川。個性豊かな全国の高校生がここに集い、手を取り合って「文化の祭典」を開催します。先輩たちが育んできた、目標に向かって努力する心と表現することの喜びを受け継ぎ、一人ひとりが輝く全国高等学校総合文化祭を目指します。

○ 彩る

石川の伝統工芸品の多くには金箔や五彩が施されています。その彩りが数々の人を魅了してきたように、参加者一人ひとりの多彩な個性が輝く大会を作ります。

○ もてなす

奥能登には「あえのこと」という、田の神様に1年の収穫を感謝しおもてなしする伝統行事があります。私たちも昔から大切にされてきた「ありがとう」の思いを持って大会を作ります。

○ 結ぶ

霊峰白山から流れる手取川、その名前の由来が、多くの人々が手を取り合っって急流を渡ったことにあるように、参加者全員が絆を結び高め合える大会を作ります。

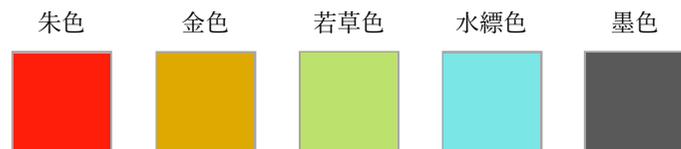
第51回全国高等学校総合文化祭石川大会 大会テーマ

「はじけろ創造 彩れ未来 いざ百万石の地へ」 石川県立金沢向陽高等学校 3年 高田 優月さんの作

作者のコメント：このテーマは、輪島塗や加賀友禅などに代表される職人の繊細な“技”で作られ彩られた工芸と、現代を生きる高校生たちの柔らかな感受性から創られていくたくさんの方にあふれた鮮やかな未来とをなぞらえて考えました。何ものにもとられることなく、自由に全力で青春を謳歌しようという思いが、新たな創造への一歩になってほしいという願いを込めました。

第51回全国高等学校総合文化祭石川大会 イメージカラー

- 「朱色 (しゅいろ)」 … 石川県の工芸品である漆器
- 「金色 (きんいろ)」 … 石川県の工芸品である金箔
- 「若草色 (わかぐさいろ)」 … 石川の夏の田園風景
- 「水縹色 (みはなだいろ)」 … 霊峰白山の雪解け水が日本海に注ぐ水のめぐり
- 「墨色 (すみいろ)」 … 「天下の書府」とも言われる加賀藩の書



第51回全国高等学校総合文化祭石川大会 大会愛称

「2027いしかわ総文」 (読み： にーまるにーなな いしかわそうぶん)